

あさか環境市民会議 運営会議 議事録

日 時：令和6年2月6日（火）午前10時～11時45分

場 所：リサイクルプラザ

出席者：松永会長、明山副会長、小林副会長、田中副会長、栗田会計、沢田会計、小林（眞）さん、長谷川さん、藤井さん、山本さん、渡辺さん、事務局（内田・金野）

1 報告と振り返り

～岡～

- ・春の観察会に備えて、山道の補修を行った。それにより、ヤマブキソウが見えるところまで、行けるようになった。
- ・竹の間引きを行った。引き続き作業が必要である。
- ・ニリンソウが顔を出してきた。

～宮戸～

- ・雪の影響で折れてしまったトウネズミモチを片づけた。
- ・シラカシを去年、強剪定したことにより大分弱ってきている。木の皮が腐って剥れ落ち始めた。気を付けて見守る必要がある。
- ・2メートルぐらいに切った丸太を縦割りした。今回の作業では4本行った。現在合計で8本あり、乾いたらベンチなどに利用可能。
- ・キツネノカミソリが出始めた。
- ・外来種のオオアマナが下の入り口近くに生えていて去年抜根して山積みにしたものがそのまま復活して芽を出した。球根を砕くなどして処理をする必要がある。
- ・梅の苗木を4～5本植えたが、みどり公園課から、「里山の雰囲気が変わるようなこの無いように。」とのこと。

～根岸台～

- ・前にコブシを剪定したが、まだ十分ではないのでもう少し剪定したい。
- ・竹の間引きを行った関係で、枝葉がだいぶ溜まっていたため、チョッパーを使用した。
- ・シイタケ株を立てかける台を竹で組んで作った。
- ・斜面の倒木が目立つ。
- ・土曜日の活動の参加者は12名だった。日頃参加できない会員もいらっしゃってくれた。
- ・隣の畑の人とよく話をするようになった。前回の活動の際にふきのとうの天ぷらをいただいた。とても良い雰囲気になった。

2 その他

○トダスゲ保護地区作業について

- ・朝霞調節池の周りを囲っていた柵が弱ってしまったため、補修した。
- ・野ウサギの糞らしきものが見つかった。
- ・トダスゲは十分に復活したが、保護場所でないと育たない。引き続き保全しなければならない。

○公用地の植樹について

- ・みどり公園課指導のもと、里山の雰囲気壊さない範囲で山に合った木を植えている。
- ・事前に会で協議し、みどり公園課に確認してから植える。
- ・一部、みどり公園課に確認しなくて良いのではという声もあがった。

○竹林作業体験

- ・ホームページに掲載予定のチラシの地図にバス停、台雲寺及び付近の工務店を載せた方がわかりやすいのではないか。→事務局が修正し根岸台八丁目バス停と(有)福溝管工事を掲載。台雲寺は地図にないため、不掲載。

○会費未納者について

- ・R 5 年度分会費未納の方に督促状を送付した方が良いのではないかと。
→後日事務局が送付予定。

○総会後の講演会について

- ・小林副会長が黒目川に親しむ会の青年会メンバーに依頼。3/10 に黒目川に親しむ会の会議が行われるため、3/11～3/12 付近に事務局へ報告。

○緑化推進委員の推薦について

- ・現在、長谷川さんが務めている緑化推進委員が令和 6 年 3 月 31 日で満期を迎えるため、みどり公園課から緑化推進委員への依頼があった。藤井久実子さんが立候補してくださったため、令和 6 年 4 月からは藤井さんが緑化推進委員を務める予定。

次回運営会議は 4 月 2 日（火） 10：00 から リサイクルプラザにて